

農山漁村地域への誘客拡大に向けた「自然体験」・「食」・「泊」を組み合わせた
滞在型観光促進事業（評価型モニターツアー開催）業務委託
企画提案コンペ参加仕様書

1 目的

県内の農山漁村地域には、地域資源を活用した「自然体験」や「食」、「泊」など多様なコンテンツがあるものの、市町を越えた広域的な周遊体制が整備されていないことや、自然体験プログラム等の質や量が不足していることなどから、旅行者の滞在時間が短い傾向があり、結果として農山漁村地域の魅力を伝えきれていない現状があります。

一方で、近年、新型コロナウイルス感染症の影響により、都市部の若者を中心に地方への関心や、農山漁村地域への旅行ニーズが高まっています。また、県南部地域の複合集客施設や宿泊特化型施設の開業や、新たな観光トレンド（近場での教育旅行、滞在型観光のニーズの高まりなど）により、農山漁村地域に新たな人の流れを生む機運が醸成されつつあります。

これを好機と捉え、農山漁村地域に人を呼び込み活性化するため、新型コロナウイルス感染収束を見据えて、都市部からの旅行者を主要ターゲットとし、農山漁村地域における有力なコンテンツである「自然体験」に、「食」、「泊」などを組み合わせることで滞在型観光を促進するとともに、ターゲットのニーズに沿った体験ツアーの開発を進める必要があります。

当該業務委託では、県内各地の「自然体験」や「食」、「泊」を組み合わせた体験ツアーを開発し、モニターを招聘して評価していただき、その結果を事業者等へフィードバックすることで、市町を越えた連携等による受け入れ体制の強化や自然体験プログラム等のブラッシュアップを行い、農山漁村地域への誘客の拡大につなげます。

2 業務内容

- (1) 委託業務名 農山漁村地域への誘客拡大に向けた「自然体験」・「食」・「泊」を組み合わせた滞在型観光促進事業（評価型モニターツアー開催）業務委託
- (2) 委託期間 契約の日から令和4年3月23日（水）まで
- (3) 仕様 別添 農山漁村地域への誘客拡大に向けた「自然体験」・「食」・「泊」を組み合わせた滞在型観光促進事業（評価型モニターツアー開催）業務委託仕様書（以下「業務委託仕様書」という。）のとおり

- 3 契約上限額 1, 273, 800円以内（消費税及び地方消費税を含む）

4 参加条件

次に掲げる条件をすべて満たした者とする。

- (1) 参加者資格
 - ・当該企画提案コンペに係る契約を締結する能力を有しない者又は破産者で復権を得ない者でないこと。
 - ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。
- (2) 最優秀提案者資格
 - ・三重県建設工事等資格（指名）停止措置要領により資格（指名）停止を受けている期間中である者でないこと。
 - ・三重県物件関係落札資格停止要綱により落札資格停止措置を受けている期間中で

ある者又は同要綱に定める落札資格停止要件に該当する者でないこと。

- ・三重県税又は地方消費税を滞納している者でないこと。

5 企画提案コンペの実施方法

三重県は、本仕様書に基づき提出された企画提案資料を「農山漁村地域への誘客拡大に向けた「自然体験」・「食」・「泊」を組み合わせた滞在型観光促進事業（評価型モニターツアー開催）業務委託企画提案コンペ選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において審査のうえ、最優秀提案を選定し、その提案を提出した者と委託契約を締結する。企画提案コンペの審査基準は以下のとおり

- (1) 企画性：提案の内容が一連の企画として、独自のアイデアが盛り込まれ、効果的かつ効率的な仕組みとなっているか。
- (2) 的確性：提案の内容は業務委託仕様書に定める業務と合致し、具体的に記述しているか。
- (3) 専門性：過去に当該業務に類似の業務を行った経験を有しており、ニーズやトレンドについての豊富な知識を踏まえた提案となっているか。
- (4) 経済性：十分な効果が期待できる適正な見積り、費用対効果の高い内容となっているか。
- (5) 業務推進体制：委託業務が適切に実施できる体制を構築しているか。

- ・企画提案書の提出期限は、令和3年11月4日（木）15時まで（提出先：三重県農林水産部農山漁村づくり課）とする。メール不可。郵送の場合は必着のこと。なお、発送後は、必ず担当課まで電話連絡を行うとともに、締め切り日までに確実に届くかどうかを、投函前に郵便局等で確認すること。
- ・提出された企画提案書の審査を行うため、第1次審査（書類による適否審査）及び第2次審査（提案者によるプレゼンテーション）を実施する。
- ・第1次審査により、不適格とされた企画提案書等は、選定対象から除外し、プレゼンテーションは行わない。なお、提出数が10件に満たない場合は、第1次審査を省略する。
- ・プレゼンテーションの有無及び時間割等については、提案書を提出したすべての者に令和3年11月5日（金）17時までに電子メール又はFAXにて連絡する。
- ・プレゼンテーションの開催日時及び場所は、令和3年11月9日（火）13時30分から三重県津市広明町13番地 三重県庁行政棟6階 農林水産部 ミーティングルームとする。
- ・プレゼンテーションは、提出いただいた企画提案書及び見積書とし、パワーポイント等の使用は不可とする。また、時間配分は、提案者による説明15分以内、選定委員会の質疑5分以内とする。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンライン会議システムを利用して行う場合がある。
- ・上記の方法により選定委員会にて最優秀提案者を決定し、その者と委託契約を締結する。

6 提出を求める企画提案資料の内容

(1) 企画提案書

1) 様式、部数

様式自由 A4版

（電子メールによる提出不可。持参または郵送により、8部提出すること）

2) 内容

(イ) 企画提案書

※以下の①～③の項目については、企画提案書に必ず記載すること。

①別添「業務委託仕様書」2業務内容を実施する上での、新型コロナウイルス感染症に対する具体的な感染防止対策について

②実施体制

- ・事業の実施体制（責任者、担当者等）※プロフィール等を記載
- ・事業者等との連絡体制、連絡の担当者 ※プロフィール等を記載
- ・これまでの類似業務の実績等

③全体スケジュール

- ・契約日から事業終了までの全体スケジュール

(ロ) 見積書

なお、見積価格は消費税及び地方消費税抜きの額（免税業者にあつては、契約希望額に110分の100を掛けた額）としてください。（契約金額は、1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り捨てるものとします。）

(ハ) 企画提案コンペ参加資格確認申請書（第1号様式）

(2) 提案は、1事業者につき1件までとします。

7 質問の受付及び回答

(1) 質問の受付期限

令和3年10月26日（火）17時まで（必着）

(2) 質問の方法

FAXまたは電子メール ※送信後、電話にて着信を確認してください。

(3) 提出先 三重県農林水産部農山漁村づくり課

Tel : 059-224-2518 FAX : 059-224-3153

E-mail : nozukuri@pref.mie.lg.jp 担当：東條

(4) 質問に対する回答

受けた質問及びその回答については、令和3年10月28日（木）15時までに県ホームページに掲載します。

8 最優秀提案者に提出を求める資料の内容

(1) 消費税及び地方消費税についての「納税証明書（その3 未納税額のない証明用）

（有料）」（所管税務署が企画提案書提出期限の6ヶ月前まで発行したもの）の写し

(2) 三重県内に本支店または営業所等を有する事業者にあつては、「納税確認書」（三重県の県税事務所が企画提案書提出期限の6ヶ月前までに発行したもの（無料））の写し

(3) 過去3年の間に当該契約と規模をほぼ同じくする契約を締結し、当該契約を履行した実績の有無を示す証明書

(4) 三重県物件等電子調達システム利用登録をしていない事業者又は共通債権者（物件契約）登録をしていない事業者にあつては、「三重県財務会計システム共通債権者（物件契約）登録申出書」

(5) (1)、(2)にあつては、新型コロナウイルスの影響により税務署等の関係機関に納税（徴収）猶予制度を受けるために申請したことで、締切日時までに納税証明書等の提出（提示可）ができない場合は、申立書（別添）を提出（FAX又はメール可）してください。

9 契約方法に関する事項

- (1) 契約条項は、三重県農林水産部農山漁村づくり課において示します。
- (2) 契約保証金は、契約金額の100分の10以上の額とします。ただし、会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定による更生手続開始の申し立てをしている者若しくは申し立てをされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定による再生手続開始の申し立てをしている者若しくは申し立てをされている者（以下これらを「更生（再生）手続中の者」といいます。）のうち三重県建設工事等入札参加資格の再審査に係る認定を受けた者（会社更生法第199条1項の更生計画の認可又は民事再生法第174条1項の再生計画の認可が決定されるまでの者に限ります。）が契約の相手方となるときは、納付する契約保証金の額は、契約金額の100分の30以上とします。
- また、規則第75条第4項各号のいずれかに該当する場合は、契約保証金を免除します。ただし、規則第75条第4項第1号、第2号又は第4号に該当するときを除き、更生（再生）手続中の者については、契約保証金を免除しません。
- (3) 契約書は2通作成し、双方各1通を保有します。なお、契約金額は見積書に記載された金額の100分の110に相当する金額とし、契約金額の表示は、消費税及び地方消費税を内書きで記載するものとします。（契約金額は、1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り捨てるものとします。）
- (4) 契約は、三重県農林水産部農山漁村づくり課において行います。

10 監督及び検査

契約条項の定めるところによります。

11 契約代金の支払い方法、支払い場所及び支払い時期

契約条項の定めるところによります。

12 見積及び契約の手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限ります。

13 暴力団等排除措置要綱による契約の解除

契約締結権者は、受注者が「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団等排除措置要綱」（以下、「暴排要綱」という。）第3条又は第4条の規定により、落札停止要綱に基づく落札資格停止措置を受けたときは、契約を解除することができるものとします。

14 不当介入に係る通報等の義務及びそれを怠った場合の措置

- (1) 受注者が契約の履行にあたって暴力団、暴力団関係者又は暴力団関係法人等による不当介入を受けたときは、次の義務を負うものとします。
- ア 断固として不当介入を拒否すること。
 - イ 警察に通報するとともに捜査上必要な協力をすること。
 - ウ 発注所属に報告すること。
 - エ 契約の履行において、暴力団、暴力団関係者又は暴力団関係法人等による不当介入を受けたことにより工程、納期等に遅れが生じる等の被害が生じるおそれがある場合は、発注所属と協議を行うこと。
- (2) 契約締結権者は、受注者が（1）イ又はウの義務を怠ったときは、「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団等排除措置要綱」第7条の規定により「三重県物件関係落札資格停止要綱」に基づく落札資格停止等の措置を講じます。

15 その他

- ・契約にあたり、原則として再委託は認めません。ただし、契約業務の一部を委託する場合について、三重県の承諾を得た場合はこの限りではありません。
- ・成果物の著作権は三重県に帰属するものとします。
- ・委託料の支払いについては、原則として委託業務が完了し、三重県の検査後に支払うものとします。
- ・委託を受けた事務に従事している者若しくは従事していた者等に対して、三重県個人情報保護条例第53条、第54条及び第56条に罰則があるので留意すること。

16 連絡先

〒514-8570

三重県津市広明町13番地

三重県農林水産部農山漁村づくり課

Tel : 059-224-2518 FAX : 059-224-3153

E-mail : nozukuri@pref.mie.lg.jp

担当：東條